

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 小平市家庭ごみ、資源の収集について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

小平市では 2019 年 4 月から家庭ごみの有料化が始まり一旦は収集量は減量したものの、2020 年の初めごろからはコロナ禍の影響で収集量が増えました。また、7 月からはプラスチック資源の減量のためにコンビニエンスストア等でもレジ袋が有料化になるなど、市民はこれまでと違った家庭ごみ、資源の出し方や分別、買い物の仕方など、新たな環境を意識した生活に慣れる努力をしています。

小平市家庭ごみの円滑な収集と資源の有効活用、さらなるごみ減量のために以下質問します。

- 1、3R の優先順位のとおり、リサイクルよりリデュースを進めることが大切です。プラスチック容器包装など、プラスチック製品の発生抑制のためにどのような対策をとっていますか。
- 2、レジ袋の有料化にともない、ビンや缶、ペットボトルなどを資源回収に出す際は、くりかえし使えるかごや箱の活用が必要ですが、どのような対策をとりますか。
- 3、公共施設での牛乳パックなどの資源回収について、場所がわかりにくいところがあります。わかりやすい場所の指定が必要と考えますが見解は。
- 4、小平市家庭廃棄物指定収集袋について、ばら売りを要望する声がありますが、ご見解をお示ください。
- 5、小平市第二次環境基本計画に計画された資源循環の取組みは実現したものが多くあります。(仮称)小平市第三次環境基本計画では、発生抑制と市内での資源循環を進めることが大切と考えますが、ご見解は。
- 6、リサイクルきゅらばん事業を開始した背景と、これまでの効果についてどう評価していますか。お示ください。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

令和 2 年 8 月 31 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)